指導計画案

指導上の重点目標	学習活動と指導上の留意点	
1　故事成語を理解させ、興味を喚起させる。 【蛇足】 1　漢文の口調に慣れさせる。 2　語句の意味、用法に注意し、本文の内容を理解させる。 3　「蛇足」という故事成語の意味と由来を理解させる。	**導入**	❶　中学校で学んだ故事成語や、生徒が知っている故事成語を挙げる。資料集を参照してもよい。
	展開	❶　指導者の範読を聞き、訓点に従って本文を目で追う。 範読・斉読・指名読み・ペア読みなどを適宜組み合わせ、繰り返し練習させる。 ❷　書き下し文をノートに書く。**知技**〔「学習のポイント」1〕 書き下す部分を指定したり、生徒同士で相談させたりしてもよい。P一二三「書き下し文のまとめ」を参照させる。 机間巡視して生徒が躓いている点を確認する。 ❸　脚注を参照して現代語訳し、疑問点を指摘する。 現代語訳する部分を指定してもよい。また訳文を配るなどしてもよい。 ❹　再読文字の用法を確認する。 再読する理由を再確認させる。
	まとめ	❶　「蛇足」は、どのような失敗談なのか説明する。**思判表**〔「学習のポイント」2〕 漢文の窓①を参照し、寓話の特徴について理解を深めさせる。 ❷　「蛇足」の意味を調べ、身近な「蛇足」の例を探す。**知技**　**主態**〔「言葉と表現」1、「言語活動」1〕 漢文の窓②「お米の話」を参照させてもよい。 ○　○　テストを実施する。 ○　語句・句形問題を実施する。

【朝三暮四】 1　漢文の口調に慣れさせる。 2　語句の意味、用法に注意し、本文の内容を理解させる。 3　「朝三暮四」という故事成語の意味と由来を理解させる。		
展開	**まとめ**	
❶ 返り点に従い、本文を自分で繰り返し音読する。読む順番が分からない場合は、生徒同士で相談させてもよい。 ❷ 書き下し文をノートに書く。**知技** 書き下す部分を指定したり、生徒同士で相談させたりしてもよい。P一二三「書き下し文のまとめ」を参照させる。机間巡視して生徒が躓いている点を確認する。 ❸ 脚注を参照して現代語訳し、疑問点を指摘する。 現代語訳する部分を指定してもよい。また訳文を配るなどしてもよい。 ❹ 再読文字の用法を確認する。**知技** 再読の理由を再確認させる。	❶ 「狙公」「衆狙」それぞれの立場に主眼を置き、この寓話が伝えたいことをまとめる。**知技** **思判表** **〔「学習のポイント」１〕** 「狙公」と「衆狙」のそれぞれに主眼を置いた場合で寓話の解釈が変わってくることに気づかせる。 ❷ 二つの漢数字が用いられている四字熟語を探す。**〔「言葉と表現」１〕** 資料集・漢和辞典で調べさせる。 ❸ 「朝三暮四」の意味を調べる。**知技** **〔「言葉と表現」２〕** 漢和辞典・国語辞典で調べさせる。漢文の窓②の新聞記事を参照してもよい。 ❹ ❶を踏まえて身近な例を探す。**知技** **主態** **〔「言語活動」１〕** 寓話の登場人物の特徴を理解し、身近にある似た場面を想起させることで理解を深めるための問い。	○ テストを実施する。 ○ 語句・句形問題を実施する

【断腸】 1　漢文の口調に慣れさせる。 2　語句の意味、用法に注意し、本文の内容を理解させる。 3　「断腸」という故事成語の意味と由来を理解させる。		
展開		**まとめ**
❶ 返り点に従い、本文を自分で繰り返し音読する。 読む順番が分からない場合は、生徒同士で相談させてもよい。		❶ 「断腸」の意味を調べる。**知技**〔「言葉と表現」1〕 漢和辞典・国語辞典で調べさせる。漢文の窓②の小説を参照してもよい。
❷ 書き下し文をノートに書く。**知技** 書き下す部分を指定したり、生徒同士で相談させたりしてもよい。P一二三「書き下し文のまとめ」を参照させる。 机間巡視して生徒が躓いている点を確認する。		❷ 故事成語の元となった話を調べる。**知技**〔「言葉と表現」2〕 漢和辞典・国語事典・資料集・インターネットで調べさせる。
❸ 脚注を参照して本文を現代語訳し、疑問点を指摘する。 現代語訳する部分を指定してもよい。また訳文を配るなどしてもよい。		❸ 「断腸の思い」という表現を用いて小話を作る。**知技** **主態**〔「言語活動」1〕 漢文の窓②『三国志』を読み、参考としてもよい。
❹ 桓公が、猨子を得た者を「黜」けた理由を説明する。**知技** **思判表**〔「学習のポイント」1		
		○ テストを実施する。
		○ 語句・句形問題を実施する。

【単元の言語活動２ **故事成語を「五・七・五」で表現する】** 1　辞書やインターネットで知りたいことを調べられるようにさせる。 2　故事成語の元となった話の要点を理解させる。 3　故事成語の状況を身近なエピソードに置き換える。		
導入	**展開**	**まとめと発展**
❶	❶　❷　❸	❶　○
ワークシートと振り返りシートを配布する。 活動の目的を説明する。	故事成語を一つ選び、意味と由来を調べる。 知技 ①漢和辞典や故事成語辞典、資料集を参照し、故事成語を一つ選ぶ。 ②意味・もととなった話（エピソード）を辞典やインターネット、資料集で調べる。 「五・七・五」を作る。 ①もととなった話の特徴的な点を見つける。 ②意味・状況・由来が伝わる「五・七・五」を心がける。 調べたことをまとめる。 知技 ①選んだ故事成語とその意味、もととなったエピソード、❷で作成した「五・七・五」を紙一枚にまとめる。	グループを作り、相互評価を行う。 思判表 主態 お互いの「五・七・五」のよかった点を相手に伝える。また、改善するとよい点があればそれも伝える。 振り返りシートに記入させる。